

# 全国植樹祭に向けた東日本大震災復興支援の県内での取り組みについて ～緑の少年団(県内小学校)の震災復興版スクールステイの開始～

鳥取県全国植樹祭課

○ 鳥取県では、平成25年5月26日に開催される第64回全国植樹祭で、東日本大震災の復興支援を盛り込み全国発信することで、被災地の方への励ましと支援の輪を拡大を図ります。

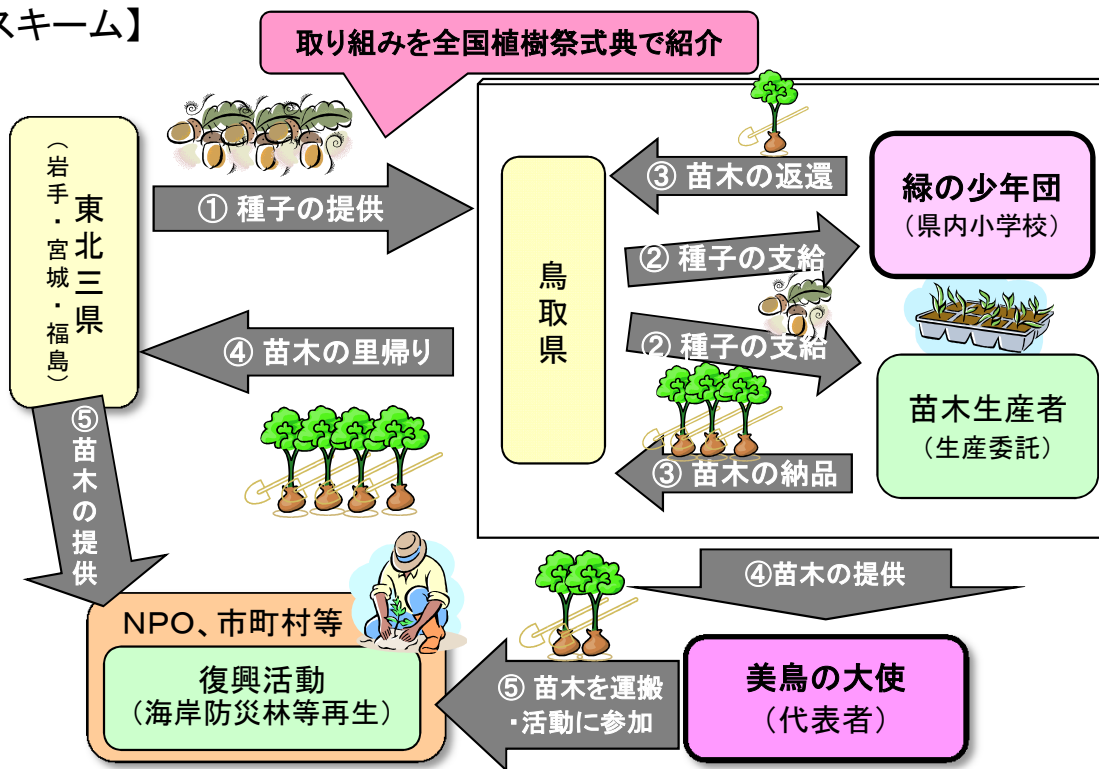
※ 『みどりのきずな』再生プロジェクト構想に基づく海岸防砂林の再生を支援するため、東北三県で採取した種子を本県で育成し、苗木を里帰りさせる活動を全国植樹祭でスタート。

※ 東北三県から託された種子の一部を、県内の緑の少年団結成小学校で育成を行うなどして、広く県内に支援の輪を広げます。

※ 育てた苗木は、H25秋～H26秋に東北三県で開催される復興植樹活動に提供するとともに、「美鳥の大使」の代表者が植樹活動に直接参加し、全国から集まったNPO等と復興を支援することで、鳥取発グリーンウェイブの更なる拡大を図ります。

※ 『みどりのきずな』再生プロジェクト構想・・・平成24年4月に野田総理大臣がガレキを再生・利用し、地域に安全と安心を与える海岸防災林を復旧・再生するプロジェクトを推進していくことを発表。

## 【苗木支援のスキーム】



## 【詳細、スケジュール】

(1) 県別の樹種、計画育成本数

県名	樹種					計	支給内訳	
	コナラ	ケヤキ	クリ	ミズナラ	クヌギ		少年団	生産委託
岩手県	1,100					1,100	100	1,000
宮城県	350	300	450			1,100	100	1,000
福島県		300		750	50	1,100	100	1,000
計	1,450	600	450	750	50	3,300	300	3,000

※ 福島県産のコナラは、種子がミズナラと混合されていたためミズナラに一括計上。

(2) スケジュール

- 11月15日、16日……東北三県から種子の提供(セレモニー開催)
- 11月下旬……生産委託者(鳥取県山林樹苗協同組合)へ種子を支給
- 12月上旬……県内緑の少年団結成小学校へ育成の希望調査
- 12月中旬……県内緑の少年団結成小学校(希望校)へ種子及び植木鉢等を支給
- 4月上旬……生産委託者、小学校の育成状況確認
- 5月26日……全国植樹祭式典において育成苗を展示
- H25秋～H26春……東北三県へ苗木を里帰り  
合わせて美鳥の大使代表を復興活動派遣